

市報

# やまぐち

4/15  
1998年No.1218

COMMUNICATION PAPER YAMAGUCHI

主な内容

本号は12頁です

- 市民意識調査
- 自動車運送事業答申
- 山口市人事異動

●発行/山口市役所 〒753-8650 山口市亀山町2-1 ☎0839-22-4111 ●編集/企画財政部広報広聴課 ●印刷/森重印刷株式会社

\*\*\* 市民交通災害共済受付中 \*\*\*

毎月15日は、お年寄りの交通安全日  
思いやりみんなですすめる交通安全  
交通事故状況(3月)

●発生件数 75 (累計 205 / 前年比 +12)
●死亡者 2 (累計 2 / 前年比 -1)
●負傷者 87 (累計 234 / 前年比 +15)



## カーネーションの出荷最盛期

来月10日の母の日を控え、名田島向山上の山田満徳さんのビニールハウスではカーネーションの出荷がこれから最盛期を迎えます。山田さんは現在29歳。山口農業高校から県農業大学校で花の作り方を勉強。さらに2年間、アメリカでカーネーションの栽培法を学ばれました。2棟のビニールハウスで真紅のカーネーション約2万5千本を栽培。現在は1日2300本を県内の市場へ出しています。

■市報やまぐちは再生紙を使用しています。  
(上段は、平成10年4月1日現在、下段は昨年1月1日との比較)



# 市民意識調査

## の結果がまとめました



少子・高齢化、国際化、環境問題等社会経済情勢が大きく変化する中、広く市民の皆さんのご意見やご意向を把握して、それをまちづくりに反映していくことはたいへん重要になっています。

山口市では、概ね3年ごとを目処として、定期的に市民意識調査を実施していますが、昨年行った第7回目となる意識調査の結果がこのほどまとめました。市民の皆さんから寄せられた貴重なご意見は、今後のまちづくりを進めていく上で十分活用させていただきます。

今回の調査にご協力いただきました市民の皆さんに厚くお礼申し上げます。

### 調査方法

#### 調査対象者

平成9年9月1日現在の住民基本台帳から20歳以上80歳未満の市民を各地区ごとに50音順、無作為、等間隔に33分の1ずつ抽出

#### 調査方法

対象者2,942人に郵送。無記名による自記方式

### 調査期間

平成9年9月18日発送 10月3日回収（集計作業中に到着した11月4日分までを対象とした）

### 回収率

54.3%（前回53.8%）

### 回収数

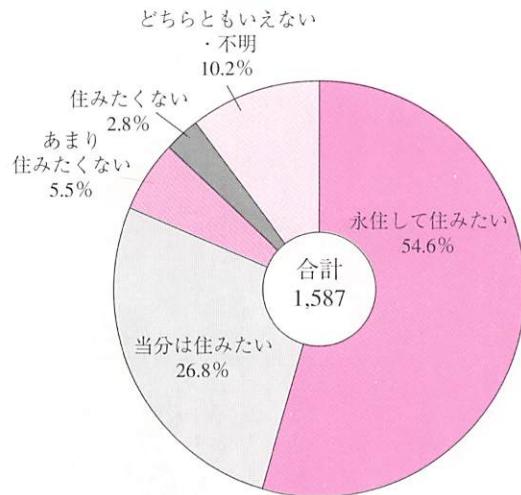
1,587通（前回1,586通）

## 調査結果（抜粋・概略）

### 居住の意思

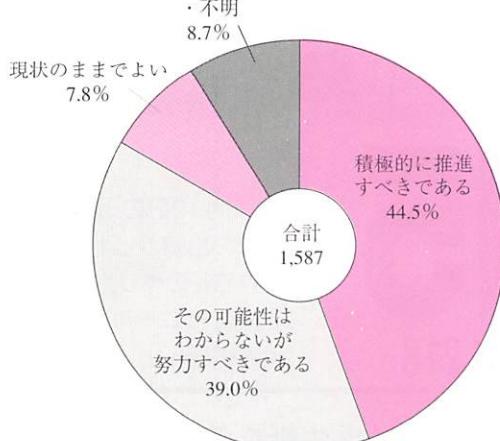
山口市への居住の意思については、「永続して住みたい」とする回答が54.6%で、半数以上が永住を望んでいます。さらに、「当分は住みたい」が26.8%で、居住意思を示す肯定的な回答は81.4%となっています。一方で、居住に否定的な回答は合わせて8.3%となっています。

年代別にみると、「永続して住みたい」が20歳代で25.7%と他の年代に比べ最も低い数値で、逆に居住に否定的な回答については、20歳代、30歳代で10%を超えていました。



### 中核都市づくり

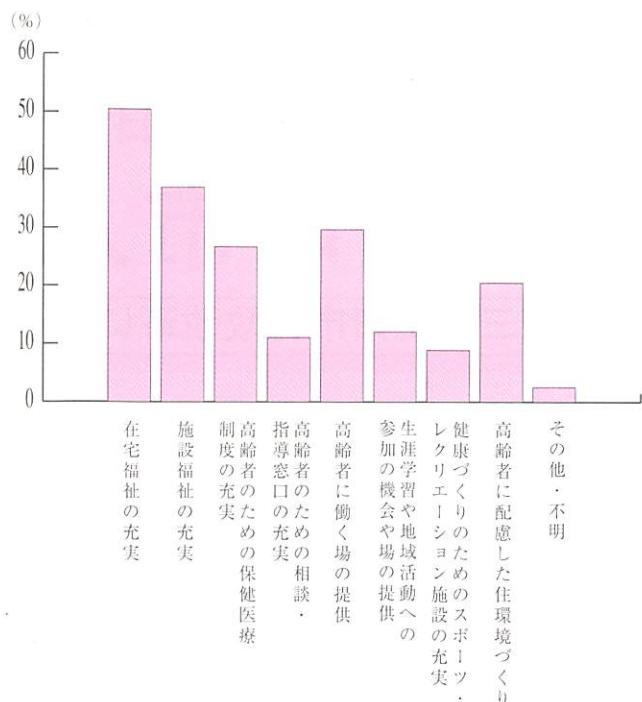
中核都市づくりに対する意見を求めたところ、「積極的に推進すべきだ」が44.5%、「その可能性はわからないが努力すべきだ」が39.0%で、中核都市づくりに賛成とする意見が合わせて83.5%でした。これを前回の調査と比較すると、「積極的に推進」が5.5ポイントの増、「努力すべき」が3.1ポイントの減となっています。



高齢化対策

今後の高齢化対策について2つの回答を求めたところ、「在宅福祉の充実」が50.4%と最も多く、「施設福祉の充実」が36.9%、「高齢者に働く場の提供」29.6%、「高齢者のための保健医療制度の充実」26.6%の順になっています。

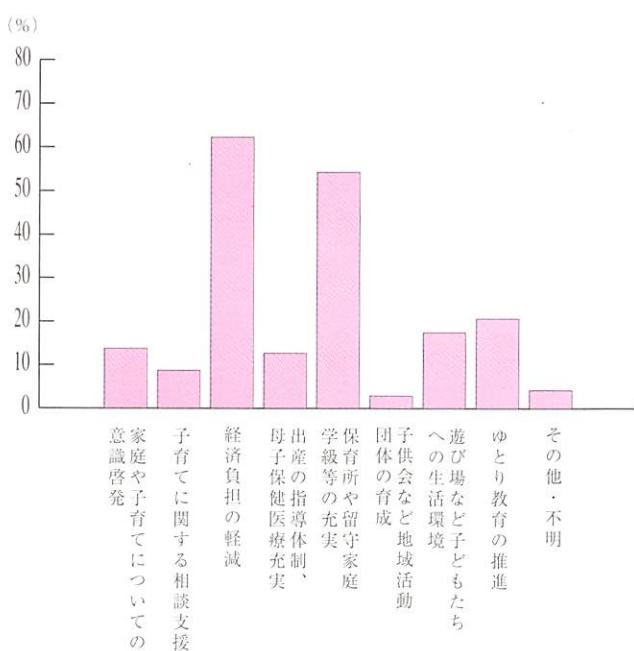
年代別にみると、70歳以上は「施設福祉の充実」、その他の年代では「在宅福祉の充実」が最も多くなっています。



少子化対策

今後の少子化対策について2つの回答を求めたところ、「経済負担の軽減」が62.3%で最も多く、次いで「母親が安心して働けるよう保育所や留守家庭学級の充実」54.3%、「ゆとり教育の推進」20.7%で、その他は10%台以下の数値になっています。

地区別でみると、陶、名田島、秋穂二島、嘉川地区で「保育所や留守家庭学級の充実」の回答が多くなっています。

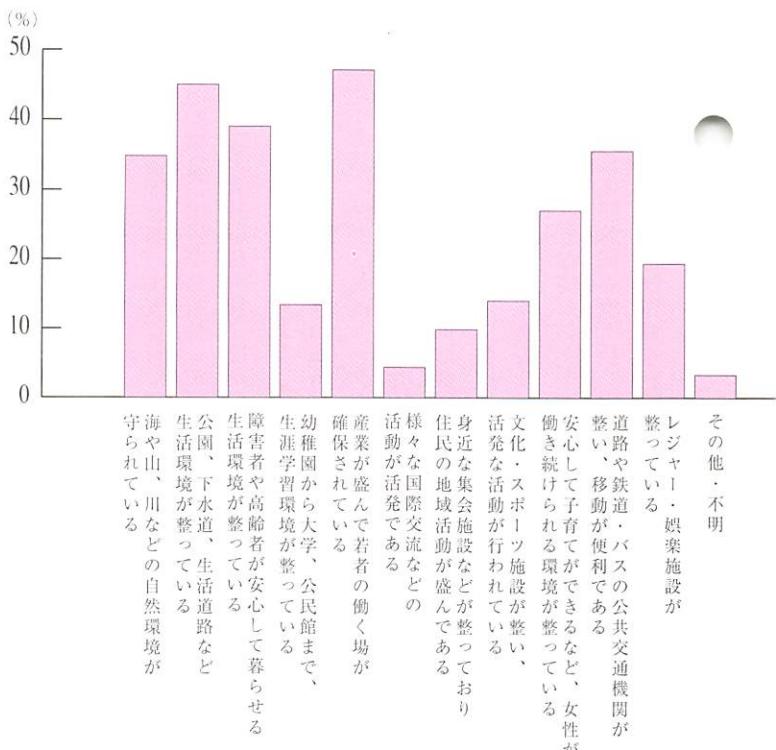


## 将来に向けてのまちづくり

将来に向けてのまちづくりについて3つの回答を求めたところ、「産業が盛んで若者の働く場所が確保されている」が最も多く47.1%、次いで「公園、下水道、生活道路など生活環境が整っている」45.0%、「障害者や高齢者が安心して暮らせる生活環境が整っている」39.0%などとなっています。

年代別でみると、20歳代では「レジャー、娯楽施設が整っている」が2番目に多くなっています。

\* 3ページの3項目は複数回答のため、それぞれの数値の合計は100%になりません。



平成10年4月1日付

# 山口市人事異動

## 第三次山口市行政改革に伴う組織機構の再編に対応

市では、4月1日に人事異動を発令しました。異動した職員は市長事務部局等が386人、交通局が11人、水道局が24人の合計421人です。この度は平成10年度から14年度を目標期間とする「第三次山口市行政改革大綱」に伴う組織機構の再編として、市長事務部局部課担当数を7部1室35課112担当に組織改編したことに対応するとともに、新しい行政需要に対応する室、担当の設置に伴う人事を行いました。

【部長級】

【課長級】

長（9級） 浅川宏▽経済部次長（企画財政部財政課長） 吉田正治▽経済部参事（兼）林務水産課長（経済部林務水産課長（9級） 永安昇▽経済部農政課長（9級） 鑄銭司公民館長（併）鑄銭司出張所長） 村上武紀▽都市整備部次長（建設部参事（兼）土木課長） 山根康博▽都市整備部次長（都市開発部参事（兼）建築指導課長） 上田博祥▽出納室長（出納室副参事（9級） 田中正▽教育委員会事務局参事（兼）教育総務課長（企画財政部企画調整課長） 関勝治▽教育委員会事務局参事（兼）生涯学習課長（兼）青少年センター所長（教育委員会事務局生涯学習課長（9級）兼）青少年センター所長（教育委員会事務局生涯学習課長（9級）兼） 藤村倖一▽監査委員事務局長（併）山口市等公平委員会事務所長（総務部課税課長（9級） 井上斌▽農業委員会事務局長（経済部農政課長） 宇野和利

# 人事異動

上野省一▽総務部行政推進課長（併）交通局運輸課副参事（総務部事務管理課行政改革推進担当副参事（兼）行政改革推進室長（併）交通局運輸課管理担当副参事）福永静生涯学習課生涯学習担当主幹）内田敏明▽総務部財務管理課長（教育委員会事務局付）藤井保夫▽総務部課税課副参事（健康福祉部高齢障害課障害福祉担当主幹）御園生研二▽総務部収納課長（同和対策部山口隣保館長（兼）健康福祉部三和児童館長）倉住陽允▽総務部収納課副参事（健康福祉部社会課説明会長補佐（兼）総務係長）藤井和彥▽企画財政部企画調整課長（企画財政部企画課担当主幹（兼）新財務会計システム担当主幹）重見武務▽企画財政部企画調整課副参事（教育課学務担当主幹）高橋和明▽（兼）中核都市推進室長（総務部職員教育課長（企画財政部企画調整課企画財政部企画課長（企画財政部企画課人事研修担当主幹）中村憲行▽企画財政部企画調整課企画調査課長（企画財政部企画課担当主幹（兼）文化政策担当主幹（兼）中核都市推進室長）御手洗賢司▽市民部地域生活課副参事（企

画財政部広報広聴課市民相談担当  
副参事) 松本秀夫▽市  
民部人権推進課長(兼)人権推進課  
主幹(総務部課税課市民税・家  
屋・土地担当副参事) 勝屋健治▽市  
民部市民課副参事(農業委員会  
事務局副参事) 水崎宏一▽環境部  
環境保全課副参事(市民部市民課  
長補佐(兼)総務係長) 岩本良雄▽  
環境部下水道管理課長(経済部耕  
地課長) 来栖文夫▽環境部下水道  
建設課長(下水道部下水道建設課  
計画担当副参事) 井上智之▽環境  
部下水道建設課副参事(下水道部  
下水道建設課工務担当副参事) 河  
村和雄▽環境部清掃事務所副参事  
担当主幹) 益富英明▽健康福祉部  
社会課副参事(教育委員会事務局  
文化課文化財担当主幹) 中村常芳  
▽健康福祉部高齢障害課副参事(兼)  
(兼)養護老人ホーム福寿園園長(健  
康福祉部高齢障害課副参事(兼)養  
護老人ホーム福寿園副園長) 中西  
西村弘▽健康福祉部児童家庭課副  
事(総務部収納課取扱担当主幹)  
通子▽健康福祉部母子寮長(健康  
福祉部高齢障害課副参事(兼)養  
護老人ホーム福寿園副園長) 中屋直  
康(健康福祉部母子寮長) 中屋直彦  
▽健康福祉部保険年金課長(総務  
部収納課長) 長井紀光▽健康福祉  
部健康増進課長(兼)保健センター  
部健康増進課長(兼)保健センター

所長（兼）休日夜間急病診療所長  
（佐山公民館長）佐山出張所長  
重村勝彦▽経済部商工觀光課副事  
務係長（企画財政部企画調整課長）  
佐（兼）総務係長（兼）女性政策担当  
主幹）藤井智子▽経済部商工觀光  
課副事（兼）山口觀光案内所長  
（健康福祉部児童家庭課児童福祉  
課副事（兼）山口觀光案内所長  
担当主幹）西村平▽経済部産業振興課  
課長（陶公民館長）陶出張所長  
長）松尾陸紀▽経済部産業振興課  
副參事（山口市土地開発公社へ派  
遣（企画財政部地域開発課開発振  
興担当主幹）吉村信一▽経済部農  
政課副參事（経済部農政課管理担  
当主幹（兼）畜産担当主幹）石津乾  
夫▽経済部農政課副參事（都市開  
発部都市計画課長補佐（兼）総務係  
長）本永寛明▽経済部耕地課長  
（企画財政部地域開発課開発振興課  
担当主幹／山口市土地開発公社へ  
派遣）石崎正治▽都市整備部都市  
計画課長（都市開発部都市計画課  
街頭担当主幹）吉村博雄▽都市整  
備部都市計画課副參事（都市開發  
部都市計画課用地担当副參事）吉  
岡哲哉▽都市整備部都市計画課副  
設部土木課用地担当副參事）坂村  
參事（建設部土木課長補佐（兼）經  
務係長）武波哲雄▽都市整備部土  
木課長（兼）幹線道路対策室長（建  
功▽都市整備部新都心建設課長

(都市開発部新都心建設課基盤整備担当副参事) 古屋光男▽都市整備部区画整理課長（企画財政部地域開発課開発振興担当副参事／山口市土地開発公社へ派遣）片山潤之▽都市整備部区画整理課副参事（都市開発部区画整理課指導担当主幹）田中良幸▽都市整備部建築課長（兼）検査監（建設部建築課長（兼）検査監）福永勇▽都市整備部開発指導課長（総務部課長同格／山口県中部環境施設組合へ派遣）児玉顯彦▽出納室副参事（下水道部下水道管理課長補佐（兼）総務係長）溝部哲夫▽市議会事務局副参事（市議会事務局庶務担当主幹）池田登美江▽教育委員会事務局学校教育課副参事（同和対策部管理担当副参事）福田務▽教育委員会事務局生涯学習課副参事（兼）児童文化センター館長（兼）児童図書館長（教育委員会事務局児童文化センター館長）辻敏夫▽教育委員会事務局生涯学習課副参事（企画財政部広報広聴課）広報広聴担当主幹）山本徹▽教育委員会事務局生涯学習課婦人青少年担当主幹（兼）青少年センター次長（教育委長）原純子▽教育委員会事務局文化課長（下水道部下水道管理課）（兼）青少年センター次長（教育委長）山田義男▽教育委員会事務局



# 山口市自動車運送事業経営審議会が 市長に答申

山口市自動車運送事業「市営バス事業」は昭和五十七年五月、第四次の山口市自動車運送事業経営審議会の答申を受けて以来、経営改善実施計画（昭和六十一年十一月）を策定し、さらに、その計画の見直し（平成三年十一月）を行い、その改善に努めてきました。

この間、経営健全化と市民の足の確保のため、やむを得ず事業縮小を進め、一方では、一般会計からの計画的繰り入れによる財政支援を行つてきました。

昨年七月、第五次の山口市自動車運送事業経営審議会（藤井大司郎会長）が開催され、市長から公共交通としてバス交通の果たす役割の中で、本事業の経営形態はいかにあるべきか、その方策について諮問しました。同審議会は、これを受け、四つの小委員会での協議を含め、十八回もの会合を持ち、精力的かつ慎重に検討を重ねられてきたものです。

三月三十日、第六回山口市自動車運送事業経営審議会が市役所で開催され、会議では答申書の最終審議が行われました。

その後、同審議会・藤井大司郎会長から佐内市長へ答申書が手渡されました。

答申の主な内容は次のとおりです。

## 市営バス事業の経営と公的負担の現況

（1）市営バス事業は、現在の事業運営体制のまま推移するならば、日常の運行業務への支障を来す恐れさえ否定できず、ごく近い将来に交通事業経営体として責任ある事業継続ができなくなる、と判断される。

（2）市営バス事業は、公営企業として極めて弱体化しているため、もはや有効な経営改善の余地と機会とを逸しており、経営改善計画を実施し、奏功させる能力さえ失っている状況にある、と判断される。

## （3）以上のことから、市営バス

事業は、経営体制、職員体制を根本的に立て直さないかぎりは、公営企業体たる交通事業経営として、中長期に存続することは不可能である、と判断される。

体制の根本的な立て直しには、かつ慎重に検討を行うことが求められる。



佐内市長に答申書を手渡す  
藤井会長（左）

のための公的負担が近年急激に増加しており、本市の財政状況に照らしても、また、他団体との比較においても、憂慮すべき水準に達している。

この負担が、納税者たる市民の立場から見て、他の行政施策とのバランス上適正かどうか、また、本事業の経営改善の上からも真に有益かどうか、その支出方法を含め再検討を要する。

（5）市営バス事業の相次ぐ事業規模縮小の結果、少なからぬ地区住民が本事業の公共便益を享受できなくなっている。この結果、本事業に対する公的負担の増加とあいまって、市民の間に公共便益と公的負担との対応における許容しがたい不公平をもたらしている。

（3）市長及び市当局は、必要な諸施策の検討にあたって、市民交通ミニマム・ニーズの充足を最優先の目標とすべきである。

（3）市長及び市当局は、必要な諸施策の検討にあたって、市民交通ミニマム・ニーズの充足を最優先の目標とすべきである。

かつ、市民と行政が協力しながら、その運行維持に主体的に関与できるという意味での「市民のバス」の基本に立脚すべきである。

この答申に対し、佐内市長は「経営は厳しいが、公共交通機関は市民の足として必要。市営バスの存廃を含め、市内に公共交通をどのように走らせるかは今後一年くらいをかけ検討していきたい」と話しました。

## 不燃物の廃棄物処理 手数料

(改定 平成10年6月1日から)

### (1) 不燃物持込み手数料

100キログラムまで400円。100キログラムを増すごとに400円を加算

### (2) 引っ越しごみ収集手数料

○0.3トンまで	1,260円
○0.7トンまで	2,940円
○1.0トンまで	4,200円
○2.0トンまで	8,400円

(消費税込み)

## 河原谷公園パークゴルフ 場使用料

(平成10年6月1日から)

(1日1人につき)

使用区分	大人	小学生 以下
1ラウンド	300円	200円
2ラウンド 目以降	200円	100円
用具一式		200円

※使用料には消費税相当分が加算されます

## 証明・交付等手数料

(改定 平成10年6月1日から)

○住民票の写し	1通200円
○戸籍の附票の写し	1通200円
○印鑑登録証	1件200円
○印鑑証明	1通200円
○身分証明	1通200円
○閲覧照合	1件200円
○課税証明	1件200円
○納税証明	1件200円
○評価証明	1件200円

(1件増すごとに50円を加算)

○その他規則で定める証明  
1件200円

(住民票記載事項証明、外国人登録原票記載事項証明、外国人登録済証明、埋火葬許可証写しの証明、外国人登録原票の写しの証明、不在住証明など)

\*公的年金現況証明については、平成10年4月1日から無料

三月定例市議会で、次の使用料・手数料の改定等について議決されました。市民の皆さんのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

## 使用料・手数料が変わります

## やまぐちリフレッシュパーク総合体育館使用料

使用開始 平成10年4月14日

### 平日

単位(円)

使用区分	午前	午後	夜間	1時間当たり 延長料金
メインアリーナ	4,950	6,600	6,600	1,650
サブアリーナ	750	1,000	1,000	250
多目的室／選手控室	150	200	200	50
観客席	750	1,000	1,000	250

### 土・日・祝日

使用区分	午前	午後	夜間	1時間当たり 延長料金
メインアリーナ	5,940	7,920	7,920	1,980
サブアリーナ	900	1,200	1,200	300
多目的室／選手控室	180	240	240	60
観客席	900	1,200	1,200	300

注1) 午前：9:00～12:00／午後：13:00～17:00／  
夜間：18:00～22:00

注2) 土日祝：土曜日、日曜日及び国民の祝日にに関する法律に規定する休日

注3) 使用料に対し、入場料等を徴収する場合は2倍、総合体育館で職業スポーツ及びスポーツ以外の使用は4倍、両方に該当する場合は8倍になります。

### (1) 施設利用の申し込み

○一般的の利用申し込みは1ヶ月前から受け付けます。

受付時間 9:00～20:00

○申し込み・問い合わせ  
やまぐちリフレッシュパーク管理事務所  
(☎27-7211 fax27-7231)

### (2) 施設利用の留意事項

○時間の利用については1時間単位とし、1時間未満の端数があるときは、これを1時間とします。

○競技場または観客席の一部を使用する場合において、その使用面積が床面積の1/2以下の場合は、その使用料の1/2に相当する額となります。

○使用料には消費税相当分5%が加算されます。



## パソコンの超初心者コース

- 日時 5月13日～29日の毎週 水・金曜日、午後7時～9時
- 場所 サンフレッシュ山口
- 内容 Windows 95の基礎、表計算ソフトExcel95入門
- 対象 パソコンを始めてみたい人など
- 募集人員 20人(応募多数の場合は抽選)
- 受講料 4,000円(テキスト代込)
- 申し込み 往復はがきに住所・氏名・電話番号・年齢・勤務先を記入し、5月1日(必着)までに、サンフレッシュ山口(〒753-0056湯田温泉五丁目5-22/☎33-0001)へ



## 陶芸教室(初心者)

- 期間 5月第3週～平成11年2月
- 集中指導(個別指導は随時)
  - ・A班 毎月第1火・水曜日
  - ・B班 毎月第1木・金曜日 午後1時～4時
- 場所 山口ふれあい館
- 募集人員 各班20人(先着順)
- 受講料 無料(教材費等は実費)
- 申し込み 4月16日～30日の間に、はがきに住所・氏名・年齢・電話番号・希望の班を記入し、山口ふれあい館(宮野上1222/☎23-3351)へ

## 4月26日は市長選挙と市議会議員補欠選挙です

4月26日(日)は、山口市長選挙と山口市議会議員補欠選挙の投票日です。みんなで投票に参加して、自分の貴重な一票を投じましょう。

### ○投票できる人

昭和53年4月27日までに生まれた人で、今年の1月18日までに転入届をし、住民基本台帳に登録され、引き続き現在も市内に住んでいる人

### ○投票時間

午前7時から午後6時まで

\*投票入場券は、忘れずに投票所に持参してください。

## (財)内海奨学会の奨学生

- 対象 市内在住の人の子どもで、4年制大学(医学、獣医学部は6年)に在学している人(ただしほかの奨学生を受けている人は除く)
- 募集人員 若干名
- 奨学金(月額)県外大学25,000円、県内大学20,000円
- 申込期間 6月15日(消印有効)
- 問い合わせ 市教育委員会 教育総務課(☎22-4111)へ

## 女性の社会参加活動 支援事業助成金

財団法人やまぐち女性財団では、女性の社会参加活動を支援するため、民間の団体・グループが行う主体的・実践的な活動に対して助成を行います。

- 対象事業 「やまぐち男女共同参画プラン」の基本目標に沿った事業
- 対象期間 平成10年4月～平成11年3月までに実施予定の事業
- 応募期限 4月30日(当日消印有効)
- 問い合わせ 財団法人やまぐち女性財団(☎33-2630)へ
- ※詳しい案内冊子を希望される方は市企画調整課(☎22-4111)へ



## 平成10年度第1回 看護能力再開発講習会

- 日時 5月20日～23日・26日・27日の午前9時～午後4時
- 場所 山口県看護研修会館(防府市大字上右田)ほか
- 対象 保健婦(士)・助産婦・看護婦(士)・准看護婦(士)の免許所有者で就業していない人
- 内容 看護技術、救急法、ナースセンター事業についてなど
- 受講料 無料(クリーニング代など諸費用は実費)
- 募集人員 30人
- 申し込み 5月8日までに、山口県ナースセンター(防府市大字上右田字須崎2686☎0835-24-5791)へ

## 障害者の方のための ワープロ・パソコン講習

- 期間 5月25日～6月19日(土・日を除く)
- 時間 午前10時～午後3時
- 定員 若干名
- 内容 就職を目指す障害者の方を対象にした初心者向け講習
- 受講料 無料
- 申し込み 最寄りの公共職業安定所もしくは山口障害者職業センター(防府市岡村町3-1☎0835-21-0520/FAX0835-21-0569)へ電話またはFAXでお申し込み下さい。

## 「第3回中原中也賞」展 宋敏鎬「ブルックリン」

中原中也記念館小企画展

「十年に一人の逸材 すばらしい詩的言語感覚 ブルックリンの東洋人の なんと繊細な記念写真だらう」(詩人・作家 飯島耕一氏)

新鮮な感覚を備えた現代詩の詩集に贈られる中原中也賞。応募総

数二百二十八点の中から第三回中原中也賞を受賞したのが、飯島耕一氏から推薦のことばを受けた宋敏鎬氏の第一詩集「ブルックリン」です。

この詩集は、著者が一九九五年から一年間、ニューヨークの下町ブルックリンの病院で、医師として働いていたとき目に見た日常の出来事や街の情景を綿密にとらえ、英語のとびかう世界を日本語



期間 開催中～6月10日(水)  
場所 中原中也記念館(☎32-6430)

で表現しています。  
そんな詩集をつくった著者は、これまでどのような詩をつくつてきましたのでしょうか。この小企画展では宋敏鎬氏の創作活動の足跡とともに、第一回と第二回の受賞詩集を展示して、中原中也賞を振り返ります。

## 中国訪問団帰国報告会

- 日時 4月25日(土)午前10時～午後1時
- 場所 山口大学大学会館2階会議室
- 参加費 無料
- テーマ 友好都市中国濟南市における日本語教育事情
- 内容 3月1日から1週間、「山口市日本語教師訪問団」として中国を訪問してきたメンバーが、友好都市の中国濟南市における日本語教育の状況などを報告します。
- 問い合わせ 山口大学人文学部言語文化学科林伸一研究室(☎33-5280)へ

## 募集コーナー

### 手織教室(初心者)

- 日時 5月15日～10月2日までの第1・3金曜日、午前10時～正午(全10回)
- 場所 山口ふるさと伝承総合センター(下堅小路12)
- 内容 夏向きの木綿ストールと藍染さき織のテーブルセンターを作る
- 講師 藤木律子先生
- 募集人員 20人(先着順)
- 教材費 8,000円程度
- 申し込み 4月18日から山口ふるさと伝承総合センター(☎28-3333)へ

## 編集後記

▽山口の五重塔は毛利藩秋移封の際、萩に移ることになっていたが、住民の嘆願によりここに残った。山陽本線は、山口を通る計画であったが、住民の反対で実現しなかった。まちづくりの基本は住民の意思。▽市民意識調査。山口市が将来めざすべきまちづくりについて、回答者の凡そ二人に一人が「産業が盛んで若者の働く場所が確保されている」を挙げ、トップとなつた。▽四月二十六日は市長選挙。投票所へ向かう一歩が、まちづくりに参加する第一歩。

## ボランティア日本語教師養成講座

- 日時 5月14日～7月16日の木曜日、午後2時～5時(全10回)
- 場所 サンフレッシュ山口(湯田温泉五丁目5-22)
- 内容 日本語教育法についての知識と実践的な技能修得
- 講師 山口大学教授 林伸一氏ほか3人
- 受講料 12,000円(テキスト代含む)
- 申し込み はがきに住所・氏名・連絡先(電話番号)を記入し、5月6日(必着)までに山口市国際親善市民の会「日本語教師」係(亀山町2-1/市役所国際交流室内☎22-2198)へ

## 第40回 子どもの読書週間感想画

- 対象 市内の小学生
- 募集期間 4月16日(木)～5月7日(木)
- 作品 最近読んだ本の感想画。4つ切り画用紙を使用し、裏面に氏名・学校名・学年・住所・書名を記入
- 賞 特選10点(5月16日表彰式)、入選10点、佳作30点、参加賞全員
- 応募先 市児童図書館(湯田温泉五丁目2-13☎22-4285)へ
- ※特選、入選、佳作の作品を5月13日～19日まで、当館内に展示します。

## 三和児童館児童講座

- 期間 5月～平成11年3月(8月・12月は休講)
- 対象 小学1年～6年生
- 教材費 習字・絵画教室は500円(年間)、煎茶教室50円(月額)
- 申し込み 随時。三和児童館備え付けの申込用紙で同館(三和町3-3☎22-7055)へ
- ※印鑑を持参してください。

教室名	開講日	時間
煎茶教室	第1水曜日	15時～17時
習字教室	第2水曜日	15時～17時
絵画教室	第3水曜日	15時～17時

## 平成10年度絵画教室

- 開設期間 6月～平成11年3月(毎月2回／8月は休講)
- 場所 市児童文化センター(湯田温泉五丁目2-13)
- 対象 市内の小学1年～4年生
- 募集人員 各30人(先着順)
- 教材費 2,000円(全期間分)
- 申し込み 5月6日～13日の月曜日を除く午前9時～午後5時の間に、市児童文化センター備え付けの申込書で直接同センター(☎22-4285)へ
- ※材料・用具は用意します。

教室名	開講日	時間
1年A教室	第1・2金曜日	15時30分～17時
1年B教室	第1・2木曜日	15時30分～17時
2年教室	第1・2水曜日	15時30分～17時
3・4年教室	第1・3土曜日	14時30分～16時

## 5月の不燃物収集日

下金古曾・上金古曾・八幡馬場・木町・仁保吉敷
上堅小路・西滝・東滝・石観音
天花・天花畠・道祖町・堂の前
小鯰
上古熊・古熊・下堅上・下堅中下・大市諸願・野田・大殿大路・太刀壳・(上・中・下)後河原・天神通り・中河原町
大歳
中市・米屋町・西惣太夫・東惣太夫・久保小路・新馬場・錢湯小路・松の木町・今小路・新天街・新丁・新道・早間田・新町・今道・大附・円政寺
嘉川
佐山
名田島・秋穂二島
陶・鎧銭司
(上・中・下)道場門前・鰐石・今市・(上・中・下)清水・東白石・西白石・荒高・田町
宮野
熊野・元町西・元町・中讃井・東糸糸・西糸糸・竜王町
三和町・西朝倉・前町
大内
朝倉中央・東朝倉・泉町・一本松・角下市町
平川

※乾電池・蛍光管は、最寄りの出張所または市役所前の回収箱へ

## 市民無料法律相談

- 日時 4月22日(水)午後1時半(1時受付開始)
- 場所 白石公民館
- 相談内容 日常生活での法律の問題に関すること
- 相談員 弁護士
- 問い合わせ 市地域生活課市書など)を持参してください。
- ※ご相談に際しては、詳しい書類(登記、契約)を持参してください。

市税や国民健康保険料8年度分を納付忘れの方は納付してください。

## 健康コーナー

### 1か月児健康診査 (無料)のお知らせ

- 平成10年4月1日より、生後1か月の健康診査を無料で行っています。対象者には出生届出時に受診票をお渡ししています。
- \* 対象 平成10年4月1日以降生まれの乳児
  - \* 期間 おむね生後30日から60日の間
  - \* 実施場所 受診票に記載されている指定医療機関
  - \* 料金 無料
  - 問い合わせ 市保健センター(☎21-2666)へ
  - ※山口市以外で出生届出をされた方は市保健センターへお問い合わせください。

### 山口健康福祉センター からのお知らせ

#### ■心の健康相談

- \* 期日 一般精神保健相談…5月7日(木)／老人精神保健相談…5月14日(木)
  - \* 時間 午後1時～3時
  - \* 申し込み 精神保健班(予約制)
  - 山口地区痴呆性老人を支える家族の会
  - \* 日時 5月12日(火)午後1時30分～3時30分
  - \* 対象 痴呆性老人を介護している方など
  - \* 申し込み 精神保健班(予約制)
  - 栄養クリニック
  - \* 期日 5月8日(金)10時～12時
  - \* 対象 複数の生活習慣病(成人病)などをもち、栄養指導の必要な方
  - \* 申し込み 4月24日までに申し込んでください(予約制)
- 上記いずれも
- 場所 山口健康福祉センター(吉敷3325-1)
  - 申し込み 山口健康福祉センター(☎34-2525)、各担当班へ

### 山口体操クラブ参加者募集

- \* 日時 毎週水曜日13時30分～15時
- \* 場所 山口市保健センター(糸米二丁目6-6)
- \* 対象 市内在住の40才以上で基本健診を受けた方
- \* 会費 1500円(維持管理費500円)
- \* 内容 イス体操、ダンス、腰痛体操などの健康体操
- \* 問い合わせ 和西さん(☎87-2568) 峰さん(☎20-5158)へ

### 生ポリオワクチンの接種

- \* 対象 生後3か月～90か月未満の乳幼児
- 《1回の人》生ポリオワクチンを受けたことのない乳幼児
- 《2回の人》1回生ポリオワクチンを受けた乳幼児
- \* 料金 無料
- \* 持参品 母子健康手帳、体温計
- \* 市保健センターでの接種希望者のみ予約制です。事前に申し込んでください。
- \* 申し込み 市保健センター(☎21-2666)へ

期日	場所	受付時間
5月7日(木)	大殿公民館	13:30～14:15
5月8日(金)	湯田公民館	13:30～14:15
5月12日(火)	市保健センター	13:30～14:30
5月13日(水)	市保健センター	13:30～14:30
5月14日(木)	吉敷公民館	13:30～14:30
5月15日(金)	大歳公民館	13:30～14:30
5月19日(火)	宮野公民館	13:30～14:30
5月20日(水)	大内公民館	13:30～14:30
5月21日(木)	大内公民館	13:30～14:30
5月22日(金)	平川公民館	13:30～14:30
5月26日(火)	仁保公民館	13:00～14:20
	小鯖公民館	14:30～14:50
5月27日(水)	陶公民館	13:20～13:40
	鋳銭司公民館	14:30～14:50
5月28日(木)	佐山公民館	13:10～13:30
	嘉川公民館	14:30～14:50
5月29日(金)	二島公民館	13:20～13:40
	山口南総合センター	14:30～14:50
6月2日(火)	市保健センター	13:30～14:30

### 休日当番医変更のお知らせ

4月1日号「市報やまぐち」でお知らせした、吉南医師会休日当番医に変更がありました。

#### ■4月25日外科系

変更後:林病院(☎小郡72-0411)  
変更前:小林外科(☎小郡73-1515)

## 催し物とお知らせ

### 講演会「違うってすてきなこと～そのままのあなたが好き～」

- 日時 4月25日(土)午後1時30分開場、午後2時開演
- 場所 山口県婦人教育文化会館(湯田温泉5-1-1)
- 講師 国立市自立生活センター代表 安積遊歩さん
- 内容 障害者自身による自立生活運動など
- 入場料 前売り950円、当日998円(小学生以下無料)
- 問い合わせ ヒューマンスペースきらきら銀魚(☎34-3088)へ

### 臨時福祉特別給付金の支払い

臨時福祉特別給付金の申請をされた方で、口座振込を希望された方には、4月末までには指定された口座に順次振り込むようにしていますのでご確認ください。

なお、窓口での受け取りを希望された方には、各窓口に出向いていただくよう通知をしています。

- 取り扱い課 社会課・高齢障害課・児童家庭課・保険年金課
- 問い合わせ 市役所代表(☎22-4111)

### シバザクラを撮りませんか

櫛野川河川公園一帯(名田島)のシバザクラが今、見ごろです。そこで、たくさん咲いているシバザクラの中で撮った家族スナップなどの写真を募集しています。

- 募集期間 5月末日まで
- 問い合わせ 山口市役所名田島出張所(☎0839-72-0710)

○ 申込み方法	○ 定員	○ 参加費	○ 内容
人教育文化会館(☎22-2792)へ(先着順)	十五名	五千二百五十円(テキスト代込み)	り除く方法、子どもの心から不安を起こさせる心理学、親子の意見対立処理法など

○ 期間	平成10年度	○ 期間	平成10年度
○ 時間	午前九時三十分～十二時	○ 時間	午前九時三十分～十二時
○ 場所	山口県婦人教育文化会館	○ 場所	春日町5-1／☎24-7001
○ 湯田温泉五丁目1-1	～	○ 資料館	～

- お問い合わせ 山口市歴史民俗資料館企画展
- 展示構成 ①奇兵隊の成立と活躍  
②整武隊の光と影
- 大村益次郎コーナー ③大村益次郎

- 期間 四月十四日(火)～五月十七日(日)
- 会場 山口市歴史民俗資料館企画展

### 奇兵隊諸隊と山口展